

『日本文芸研究特講・上代』  
(西郷 信綱)  
正 誤 表  
2017年3月現在  
(※ページ数は本文のページ数  
(目次を除く))

P.2 11行目  
(誤) 諸家の齎る  
(正) 諸家の齎る

P.2 13行目  
(誤) 偽りを創り  
(正) 偽りを削り

P.2 15行目  
(誤) 習はしめたまかき  
(正) 習はしめたまひき

P.3 1行目  
(誤) 取り摺ひぬ  
(正) 取り摺ひぬ

P.3 3行目  
(誤) 連ねたる  
(正) 連ねたる

P.3 6行目  
(誤) 天地(あまつち)  
(正) 天地(あめつち)

P.3 6行目  
(誤) 小治田(おはりだ)  
(正) 小治田(をはりだ)

P.4 9行目  
(誤) 責任があつた  
(正) 責任があつた

P.8 1行目  
(誤) 中国悉(なかつくに)に  
(正) 中国(なかつくに) 悉に  
ルビを訂正

P.8 2行目及び14行目  
(誤) 妖悉(わざはひ)に  
(正) 妖(わざはひ) 悉に  
ルビを訂正

P.8 4行目  
(誤) 天津麻羅(あままら)  
(正) 天津麻羅(あまつまら)  
ルビを訂正

P.8 4行目  
(誤) 科(おお)せ  
(正) 科(おほ)せ  
ルビを訂正

P.8 4行目  
(誤) 玉祖命に(たまのやの)  
(正) 玉祖(たまのおやの) 命に  
ルビを訂正

P.8 4行目  
(誤) 勾(まが) 聰の(たま)  
(正) 勾聰(まがたま) の  
ルビを訂正

P.8 6行目  
(誤) 波波迦を(ははか)  
(正) 波波迦(ははか) を  
ルビを訂正

P.8 12行目  
(誤) 敵ら」したり  
(正) 散ら」したり

P.8 14行目  
(誤) 常闇(とこみや)  
(正) 常闇(とこやみ)  
ルビを訂正

P.9 9行目  
(誤) 大祓(おおはらへ)  
(正) 大祓(おほはらへ)

P.9 14行目  
(誤) 帥ろみの  
(正) 神ろみの

P.10 15行目  
(誤) 馬牽き立てて  
(正) 馬牽(ひ) き立てて  
ルビを追加

P.12 9行目  
(誤) 主基(ずき)  
(正) 主基(すき)

P.12 14行目  
(誤) うぎじまり  
(正) うきじまり

P.13 4行目  
(誤) 葦原の中の国  
(正) 葦原の中つ国

P.13 6行目  
(誤) 装束(よそい)  
(正) 装束(よそひ)

P.13 13行目  
(誤) 猿田毘古(さるたひこ)  
(正) 猿田毘古(さるたびこ)  
ルビを訂正

P.13 17行目  
(誤) 吹に  
(正) 次に

P.13 16行目  
(誤) 勾(まがたま) 聰  
(正) 勾聰(まがたま)  
ルビを訂正

P.13 16行目  
(誤) 天石門別(あめのいわとわけの)  
(正) 天石門別(あめのいはとわけの)

P.14 12行目  
(誤) 蜂の室  
(正) 蜂の室(むろや)  
ルビを追加

P.15 12行目  
(誤) 多いがけれども、  
(正) 多いけれども、

P.16 1行目  
(誤) それがかつて  
(正) それがかつて

P.20 9行目  
(誤) 後妻(うなはり)が  
(正) 後妻(うはなり)が  
ルビを訂正

P.20 13行目  
(誤) 薑(はじかみ)  
(正) 薑(はじかみ)

P.23 14行目  
(誤) 1前代からの  
(正) 一 前代からの

P.23 18行目  
(誤) 却して  
(正) 卽して

P.27 1行目  
(誤) 吾死とや  
(正) 吾死ねとや

P.27 11行目  
(誤) 髻華(うず)に挿せ  
(正) 髻華(うず)に挿せ

P.28 7行目  
(誤) 東国への  
(正) 東国への

P.29 5行目  
(誤) その銀で  
(正) その鉏で

P.29 13行目  
(誤) 入内(じゆたい)  
(正) 入内(じゆだい)

P.30 9行目  
(誤) 雄畧天皇  
(正) 雄略天皇

P.37 10行目  
(誤) 逢った  
(正) 逢った

P.38 4行目  
(誤) 天語歌(あまがたり)  
(正) 天語(あまがたり) 歌  
ルビを訂正

P.38 13行目  
(誤) 鳴に  
(正) 鳴は

P.38 15行目  
(誤) 口がびりつと  
(正) 口がびりつと

P.42 4行目  
(誤) 詞心(ことば)に  
(正) 詞(ことば) 心に  
ルビを訂正

P.43 6行目  
(誤) 「一書且」  
(正) 「一書曰」

P.43 15行目  
(誤) 寿詞(よご と)  
(正) 寿詞(よ ごと)  
ルビを訂正

P.45 13行目  
(誤) 夕(ゆうべ)  
(正) 夕(ゆふべ)

P.46 6行目  
(誤) ハヤアギツヒメ  
(正) ハヤアキツヒメ

P.48 2行目  
(誤) 所以(ゆえ)は  
(正) 所以(ゆゑ)は

P.48 4行目  
(誤) 胸鈕取らして、  
(正) 胸釦取らして、

P.48 6行目  
(誤) 佐比賣山、  
(正) 佐比賣山、

P.49 6行目  
(誤) 壯夫(をと こ)  
(正) 壯夫(をとこ)  
ルビを訂正

P.52 11行目  
(誤) かたつたもの  
(正) かたつたもの

P.53 2行目  
(誤) スセリピメ  
(正) スセリビメ

P.53 6行目  
(誤) 八田間(やまた)  
(正) 八田間(やたま)  
ルビを訂正

P.54 5行目  
(誤) 壯夫(をと こ)  
(正) 壯夫(をとこ)  
ルビを訂正

P.54 16行目  
(誤) 逃け出づる  
(正) 逃げ出づる

P.55 4行目  
(誤) 宇迦能山の由本に  
(正) 宇迦能山の山本に

P.57 14・15行目  
(誤) クエビコ  
(正) クエビコ

P.57 16行目  
(誤) スクナピコナ  
(正) スクナビコナ

P.59 4行目  
(誤) スクナのナ(、)  
(正) スクナ(、) のナ

P.59 16行目及び18行目  
(誤) スクナピコナ  
(正) スクナビコナ

P.60 5行目  
(誤) タカミムスピ  
(正) タカミムスビ

P.60 5行目  
(誤) スクナピコナ  
(正) スクナビコナ

P.62 18行目  
(誤) 描かれている砂に  
(正) 描かれているのに

P.63 7行目  
(誤) 伊那佐(いさな)  
(正) 伊那佐(いなさ)  
ルビを訂正

P.63 10行目  
(誤) 建御名方(たけみながた)  
(正) 建御名方(たけみなかた)  
ルビを訂正

P.63 12行目  
(誤) 「誰ぞ我が國に…  
(正) 「誰ぞ我が國に…

P.63 12行目  
(誤) 忍び忍ひ  
(正) 忍び忍び

P.63 12行目  
(誤) 然らは力競へ  
(正) 然らば力競べ

P.63 17行目  
(誤) 諏訪か  
(正) 諏訪が

P.64 11行目  
(誤) 言霊をつかさどる  
(正) 言霊をつかさどる  
(裏面へつづく)

P.66 11行目  
(誤) 研究害  
(正) 研究書

P.71 11行目  
(誤) 貴族的なものかど  
(正) 貴族的なものかと

P.74 3行目  
(誤) 向音かわらねば  
(正) 向きかわらねば

P.74 17行目  
(誤) 関係について  
(正) 関係について

P.77 12行目  
(誤) と訓みへ  
(正) と訓みゝ

P.78 9行目  
(誤) 法則を一示す  
(正) 法則を示す

P.79 7行目  
(誤) とき馬額田王  
(正) ときゝ額田王

P.79 8行目  
(誤) 標野行音  
(正) 標野行き

P.79 15行目  
(誤) だがぎそれが  
(正) だがゝそれが

P.80 1行目  
(誤) っている点  
(正) っている点

P.80 11行目  
(誤) しかし、茅の  
(正) しかし、その

P.83 11行目  
(誤) 右の入麿  
(正) 右の人麿

P.84 2行目  
(誤) 口調の言語  
(正) 口誦の言語

P.84 8行目  
(誤) 天(あめ) ざかる  
(正) 天(あま) ざかる

P.87 5行目  
(誤) 雷(いかづち) の豊  
(正) 雷(いかづち) の聲

P.87 6行目  
(誤) 幡の靡は(なびき)  
(正) 幡の靡(なびき)は  
ルビを訂正

P.88 9行目  
(誤) またも逢はめやも  
(正) またも逢はめやも

P.88 10行目  
(誤) 倭島(やまと) 見ゆ  
(正) 倭(やまと) 島見ゆ  
ルビを訂正

P.90 3行目  
(誤) 檻襖のみ  
(正) 檻襖のみ

P.90 5行目  
(誤) 楚(しもとる) 取る  
(正) 楚(しもと) 取る  
ルビを訂正

P.90 8行目  
(誤) 恥し  
(正) 恥(やさ) し  
ルビを追加

P.92 1行目  
(誤) 喬木市之助  
(正) 高木市之助

P.94 7行目  
(誤) 見そめて  
(正) 見えそめて

P.96 5行目  
(誤) 籬旅の歌  
(正) 霧旅の歌

P.97 3行目  
(誤) 天平勝寶五年一月  
(正) 天平勝寶五年一月

P.97 3行目  
(誤) 一首はコ一十五日  
(正) 一首は「二十五日

P.97 4行目  
(誤) 鶺鴒まさに啼く  
(正) 鶺鴒まさに啼く

P.100 9行目  
(誤) 狭野茅上娘子(さののちがみおをとめ)  
(正) 狭野茅上娘子(さののちがみのををとめ)

P.100 9行目  
(誤) 逸しがい  
(正) 逸しがたい

P.100 15行目  
(誤) 布(にぬ)  
(正) 布(にの)

P.101 3行目及び8行目  
(誤) 春(つ) けば  
(正) 春(つ) けば

P.101 8行目  
(誤) 後の白歌  
(正) 後の白歌

P.102 17行目  
(誤) 春(つ) けば  
(正) 春(つ) けば

P.103 11行目  
(誤) 書にかきとらむ  
(正) 畫にかきとらむ

P.104 11行目  
(誤) たらちねの…逢はずて  
(正) たらちねの…逢はずて (一二・二九  
九一)

P.104 13行目  
(誤) 雉(きざし)  
(正) 雉(きぎし)

P.105 6行目  
(誤) 妻問い  
(正) 妻問い

P.105 10行目  
(誤) 記紀歌謡拾遺  
(正) 記紀歌謡拾遺

P.105 12行目  
(誤) 小治田(おはりだ)  
(正) 小治田(をはりだ)

P.106 1行目  
(誤) 哭(え) のみし  
(正) 哭(ね) のみし

P.107 7行目  
(誤) 測ることの  
(正) 測ることの

P.109 7行目  
(誤) 梓(あずさ) 弓のゝ  
(正) 梓(あづさ) 弓の

P.110 4行目  
(誤) 箇明天皇  
(正) 舒明天皇

P.111 3行目  
(誤) 記したるをへ老に  
(正) 記したるをゝ老に

P.111 7行目  
(誤) 決定的ではないゝ  
(正) 決定的ではないー

P.111 15行目  
(誤) この歌い出毛の  
(正) この歌い出しの

P.119 2行目  
(誤) もつとも自由に  
(正) もつとも自由に

P.120 16行目  
(誤) 「その草深野」と衰現した  
(正) 「その草深野」と表現した

P.122 17行目  
(誤) 「和歌」、ゝまり  
(正) 「和歌」、つまり

P.123 10行目  
(誤) 確証為大して  
(正) 確証も大して

P.123 11行目  
(誤) 評価はかなうな  
(正) 評価はかなりな

P.125 8行目  
(誤) 小楯(こたて)  
(正) 小楯(をだて)  
ルビを訂正

P.125 10行目  
(誤) 葛城(かつらぎ)  
(正) 葛城(かづらき)

P.132 10行目  
(誤) 「大津皇子、…歌二首」。  
(正) 「大津皇子、…歌二首」。  
11行目と同じ大きさに訂正

P.136 6行目  
(誤) 残酷な衝撃  
(正) 残酷な衝撃

P.141 8行目  
(誤) 金鳥  
(正) 金鳥

P.142 1行目  
(誤) 天紙風筆畫  
(正) 天紙風筆畫

P.142 3行目  
(誤) 織る黄葉(もじちは)に  
(正) 織る黄葉(もみちは)に

P.142 12行目  
(誤) 大添皇子  
(正) 大津皇子

P.142 12行目  
(誤) 津守連通(むらじ)  
(正) 津守連(むらじ) 通  
ルビを訂正

P.144 4行目  
(誤) 『柿本人麿評訳篇』  
(正) 『柿本人麿評訳篇』